

## ☆第8回「河内長野市いきいきフェスタ」

<日時> 9月30日(日) 10:00~15:00 (予定)

<場所> 河内長野市立市民交流センター(キックス)

## ☆認知症に関する医療・介護連携のための「多職種連携研修会」～講演、グループワーク、報告など

<日時> 来年1月19日(土) 14:00~16:15 (予定)

<場所> /バティホール(/バティながの南館3階)河内長野市駅前

<講演講師> 辻 正純先生 (東淀川区医師会副会長・認知症サポート医)

## ☆防災のススメ ～「広報かわちながの 平成29年9月号」より

### 非常持ち出し品

一例

貴重品 通帳、印鑑、現金、 母子手帳など	食料品 ご飯(アルファ米) ビスケット、チョコ コなど	飲料水 人一日3瓶 を目安に	衣服など 下着や着替え、 毛布、タオルや レジャーシート	救急用品 絆創膏、常備薬、 ハサミ、毛抜き など
筆記用具 油性マジックなど	火をおこせるもの ライター、マッチ、 ローソクなど	衛生用品 ウェットティッシュ、洗 面用具、生理用品など		

両手の使えるリュックなどにまとめて、すぐに持ち出せるようにしておきましょう。  
\*男性で15キログラム、女性で10キログラム程度が目安です。

※乳幼児がいる家庭はミルク(粉乳缶)・おむつ・哺乳瓶や消毒液など、介護者がいる家庭は看護・介護用品など、ペットを飼っている家庭はペット用品など。



#### check! 避難持ち出しの便利グッズ (過去の震災の知恵)

- 手回しの懐中電灯つき携帯ラジオ
- 携帯電話を充電できるもの  
停電時や乾電池がなくても使用できる
- 包装ラップ  
水のない所でも皿に敷いて使用、包帯の代わり  
や体に巻いて体の保温ができる
- ビニール袋  
防寒着やレインコートの代用、トイレなど汚物の  
処理、ポリタンクの代用として使用できる
- 旅行用下着セット  
使い捨てで容易に使用できる
- 携帯(使い捨て)カイロ  
体の保温の他に食料の温めなどに使用できる



ヘルメット・防災ずきん、  
マスク・手袋、長袖の衣  
服など、安全な格好で

懐中電灯、携帯ラ  
ジオ(予備の電池  
も忘れずに)

広報かわちながの ●平成29年(2017)9月号

大地震、豪雨、酷暑が続いています。油断は大敵で、何事も備えが大切です。

☆河内長野市「れんけいカフェ」(於・河内長野市医師会地域連携室会議室)

〈開所状況等〉

(偶数月の第4水曜日の定期開催・予約不要・費用無料)

○第12回は6月27日(水)に開催し、医師、歯科医師、看護師、歯科衛生士、ケアマネジャーはじめ44名の参加がありました。「第7期河内長野市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画」(概要版)等の配布、「終活」や救急医療等についてのディスカッションがありました。

◎第13回は8月22日(水)に開催(会議は午後2時からの予定)します。お気軽にお越し下さい。

☆河内長野市「フチれんけいカフェ」(於・河内長野市医師会地域連携室会議室)

〈開催状況等〉

(略称:プチカフェ。不定期開催・要予約・費用無料)

○第4回シリーズ:「多職種のためのしゅうかつガイダンス」(終活に関する指針、各種文書、エンディングノート<マイ・ノート>)や「かわちながの主治医意見書連絡シート」(ケアマネジャー等と医師との連絡ツール)の編集会議が5月30日(水)、6月27日(水)、7月18日(水)の3回開催されました。

○第5回シリーズ:「病院地域医療連携室との懇談 ~ケアマネジャー編」は7月18日(水)に開催され、入退院支援など活発な意見交換等が行われました。56名の参加がありました。

○第6回シリーズ:9月30日(日)の「いきいきフェスタ」内で、2度(午前10時30分・午後1時30分。約1時間の予定)開催されます。テーマは「在宅療養における急変時の対応について」です。

※上記第6回シリーズに参加希望の場合は、必要事項(氏名・事業所名・資格・TEL・FAX・午前の部か午後の部か)を書いて、地域連携室迄FAXにてお申込み下さい(様式自由)。

☆「ポイントカード」製の導入!!



この5月から、「れんけいカフェ」・「フチれんけいカフェ」参加の方に、ポイントカードを配布し、スタンプを押印しています。両カフェへ一度、来てみて下さい。

☆河内長野市「地域ケア会議」各種委員会の開催(2月22日の全体会議以降)

ブルーカードシステム推進委員会は3月7日(水)に、認知症施策検討は5月23日(水)に、いきいきフェスタ検討委員会は4月4日(水)と6月13日(水)に、各々開催されました。

☆厚生労働省「認知症の人の日常生活・社会生活における意思決定支援ガイドライン」

本ガイドラインは、認知症があっても本人が日常生活や医療介護に関する意思決定ができるよう、家族や専門職・行政職向けに作られたもので、基本原則や具体的な事例に基づいた支援方法等が書かれています。ガイドラインを希望の場合は、地域連携室迄ご連絡下さい。

☆「認知症に関する医療介護連携フローチャート」~現在、配布中です!!

第1版(紙版のみ・A4判6頁)が今年1月に発行されましたが、今般その改訂版(PART II)が発行されました。PART IIは、紙版(A4判6頁)とラミネート版(A4判裏表)の2種類となっています。フローチャートを希望の場合は、地域連携室迄ご連絡下さい。

☆認知症初期集中支援推進事業 ~チーム員活動が展開中です!!

国は、認知症の人やその家族に早期に関わる「認知症初期集中支援チーム」を配置し、早期

診断・早期対応に向けた支援体制の構築を目指しています。河内長野市では、平成28年10月1日から、「おれんじチーム」とし、活動を続けています(下記)。また、今年度、河内長野市医師会地域連携室もその一翼を担うことになりました。

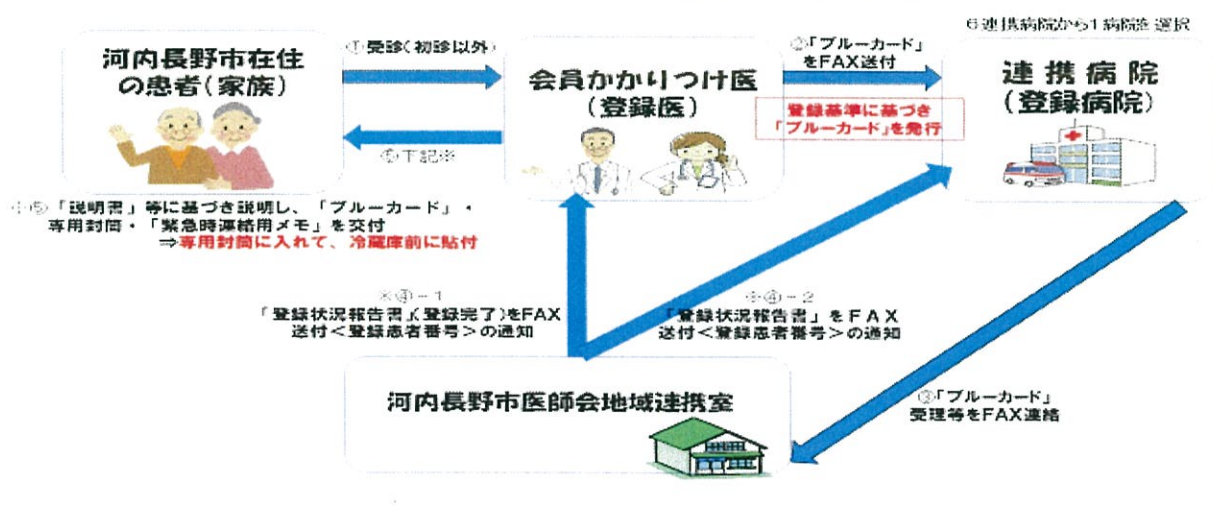
- ◇配置：チーム員医師(認知症サポート医)・チーム員(医療系専門職・介護系専門職)
- 概 〓活動：対象者の把握、情報収集及び観察・評価、初回訪問時の支援、初期集中支援の実施、情報共有、モニタリング、チーム員会議の開催など
- 要 〓連携：医療機関はじめ専門職や認知症地域支援推進員など

※認知症のことで、周りで気になる方がおられたり、相談事等がありましたら、地域包括支援センターあるいは地域連携室迄ご連絡下さい。

### ☆河内長野市「ブルーカードシステム」～現在、連携病院は6病院です！！

本システムは、緊急時患者受診(搬送)のための病状急変時対応システムで、事前に患者情報・キーパーソン等を登録し、急変時の受入れの連携病院(登録病院)を確保しておくものです。「ブルーカード」は、かかりつけ医が交付するもので、緊急時受診用のパスポートのような役割を果たします。5月23日(水)には、「ブルーカード」の発行は100件を超えました。

#### 「ブルーカード」発行(新規)



### ☆日本医師会「超高齢社会におけるかかりつけ医のための適正処方の手引き」

1 「安全な薬物療法」(昨年9月刊行)・2 「認知症」(4月刊行) いずれもA4判12頁

1 1 薬物有害事象と多剤併用、2 多剤併用による薬物有害事象の発生リスクと基本対策、3 特に慎重な投与を要する薬物、4 服用の管理と支援が書かれています。2 1 認知症の現状と治療総論、2 認知症の中核症状に対する薬物療法、3 認知症の行動・心理症状(BPSD)に対する薬物療法、4 高齢者の認知症患者への薬剤使用の注意点(薬物治療のアドヒアランス※の向上など)、5 高齢の患者に認知機能障害を生じやすい薬物が書かれています。手引きを希望の場合は、地域連携室迄ご連絡下さい。

※アドヒアランス：コンプライアンスは、患者が医療者の決定、指示に従って行動するが、アドヒアランスは、患者が納得して、積極的に治療方針の決定に従って自らの意思で行うこと。

### ☆日本医師会「終末期医療 アドバンス・ケア・プランニング(ACP)から考える」

ACPとは、将来の医療やケアについて、本人・家族、近い人、医療・ケアチームが繰り返し

話し合いを行い、本人の意思決定を支援するプロセスの事です。パンフレット希望の場合は地域連携室迄ご連絡下さい。

☆「**大阪府入退院支援の手引き** 病院から住み慣れた暮らしの場へ～地域みんなで取り組む入退院支援～」  
病院と在宅チーム(医師、看護師、ケアマネジャー等)の目指すべき姿や大切にしたい視点など在宅療養支援に関する事項についてまとめたものです。手引きを希望の場合は、地域連携室迄ご連絡下さい。

◇**医師のつぶやき 4** : 宮崎 浩 先生 (みやざき整形外科・河内長野市松ヶ丘東町 1805-1)

なぜ、現在「プチれんげいカフェ」で、「終活」に関する「しゅうかつガイダンス」(エンディングノートを含む)を作成しているのでしょうか。様々な所で、既に作成されているのですが、地域の実情に合ったものが必要なのです。また、医療・介護専門職の視点で作成することにより、これらの必要な情報も得られるのです。興味のある方は、ぜひ、「れんげいカフェ」等にご参加下さい。

☆**河内長野市内訪問看護ステーション** ～10カ所に増えました!!

ステーション(ST)名	TEL	FAX
青山第二病院訪問看護ST	64-8181	64-1291
かなえるリハビリ訪問看護STサテライト南	63-3355	63-3377
河内長野市医師会訪問看護ST	56-1100	56-2200
ケア南海(株)訪問看護ST	52-0211	52-0232
さざんかりハビリ訪問看護ST	81-3335	81-3336
寿里苑訪問看護ST	50-2941	50-2940
訪問看護ST河内長野	56-8600	56-8602
訪問看護STデューン河内長野・三日月市	55-3061	55-3062
訪問看護STなのはな	55-3507	55-3508
青空の杜訪問看護ST	56-5683	56-4683

☆**河内長野市「地域包括支援センター」** ～気軽にすれば、地域包括支援センターへ～

- 東部地域包括支援センター：0721-52-0180 (千代田、長野、川上各小学校区)
- 中部地域包括支援センター：0721-55-3451 (三日月市、南花台、加賀田、石仏、天見、美加の台各小学校区)
- 西部地域包括支援センター：0721-56-6600 (楠、小山田、天野、高向各小学校区) ※( )内は管轄区域

☆**月台後記**(プラットホームこうき)

月台とは、古代の中国で月を愛でるのに、目の前をさえぎるものがないようにと作った建物の名称の事です。それが転じて、駅のプラットホームを言うようになりました。地域連携室が、沢山の人が往来するプラットホームのような場所になればと思っております。今後、何か載せてほしい記事やご意見等、或いは紙ベースの本紙をご希望の場合は、下記迄ご連絡下さい。宜しくお願いします。

監修	☆ 河内長野市地域ケア会議 (事務局：いきいき高齢・福祉課)
発行	☆ 河内長野市医師会地域連携室(まちのれんげい室) <TEL 0721-54-1700・FAX 0721-54-1567>